

# しゃつきー

- まちなか農園(仮称：社協めぐり)の取り組み
- 社協の苦情解決制度
- 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより
- 在宅老人デイサービスセンターだより
- あっけしの輪～小野寺浩江さん

一人一人の  
心のバリアフリーがすすむと

社会のバリアフリーがすすむと



10月29日、第21回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」の講演で、自らも視覚障がいのある講師、杉本 梢 氏から心のバリアフリーをすすめるための大切な心得を学びました。



# みなさんにお願ひです。見て、聞いて、手伝って！ まちなか農園（仮称：社協あぐり）の取組み



## まちなか農園の目指すところ！

### あぐり=農業

あぐりとは、「農業」という意味で、「社協あぐり」とは全国的な先行事例である社協と地域ボランティアが菜園づくりを通して、地域交流や社会参加を促す地域活動です。

### 社協あぐりの目的

社協あぐりの目的は、共同菜園を一緒に創りあげていく課程を通じて、障がい、子ども、高齢などの垣根を超えた地域交流や、中高年の閉じこもりの防止です。

きっかけは、複雑・複合的な課題（ヤングケアラー・8050問題・生活困窮・孤立等）を持つ方をサポートするための体制づくりである重層的支援体制整備事業に向けた

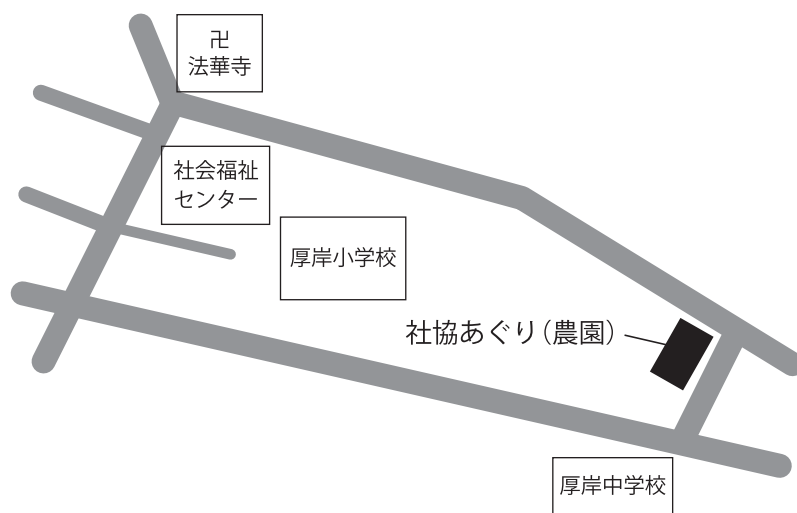
地域交流と社会参加の場づくりです。

### 社協あぐりはどこにあるの？

社協アグリの場所は、社会福祉センターと同じ梅香地区で、当センターから400mくらい離れた場所にあり、空き地だった町有地を利活用しています。候補地として、しっか

[上] 10月21日、菜園づくりに関わった地域ボランティアと子夢希児童館の児童らで大根を収穫。

りと管理されている既存農園の活用の意見もありましたが、多くの方が自身で足を運びやすい「まちなか農園」にこだわり、あえて手のかかる畑の整地から始めました。





## 活動する上での4つのポイント

だれもが楽しく感じられ、継続的な活動になるように次の4つのポイントを大切に取り組んでいます。

### コミュニケーションをとっていく仕組みづくり

この農園に足を運んでもらい、仲間たちとのコミュニケーションを通して楽しく「ものづくり」をしていける仕組みづくり。

### ボランティアグループで自主運営

継続的に活動していくためには、やらされている感があるてはいけない。主体的に苦労や試行錯誤をしながら創り上げていくことで、やりがいを感じられる自主運営。

### ルールで“がんじがらめ”にしない雰囲気づくり

集団で行うには一定のルールは必要です。一方でルールで縛ってしまうとお互いに牽制してギクシャクな関係性に。楽しくをモットーにした雰囲気づくり。

### 社会参加していると実感できる

やりがいの一つとして他人からの評価があります。作った野菜が有効活用され、社会参加していると実感できるようにつなげる。

今年度は、見切り発車するかたちではじめた「社協めぐり」。6月から整地作業をはじめ、8月にようやっと種まき。時すでに遅しで「大根」だけでしたが、10月にりっぱな成果物ができました。これを祝い、子ども達も一緒になっての収穫祭は万感の思いでした。

## 仲間を求む！

2月頃には、今年の反省を生かし、来年に向けて準備に取り掛かります。協力者みななで話し合いながら、育てる作物から役割分担まで決めていきたいと考えています。

そのためには、たくさんの協力者が必要です。まだまだ人が足りていないので、興味ある方ご連絡ください。

【連絡先：厚岸町社会福祉協議会総務地域課 ☎52-7752】

## New Face



総務地域課 主事  
芳賀 里香

## 12月1日付け新規採用職員を紹介します。

12月1日より厚岸町社会福祉協議会総務地域課で働かせていただくことになりました。芳賀里香です。

生活支援コーディネーターという仕事は初めて携わる仕事になりますが、前職で培った経験や知識を活かして皆様の生活の一助となれるよう、努力していきたいと思っております。

私の生まれ育った厚岸町で生活する皆様と様々な形で関わっていただけると嬉しいです。

どうぞよろしくお願い致します。

じぶんの町を良くするしくみ。

# 赤い羽根共同募金



運動期間 10月1日～12月31日まで

## ～歳末たすけあい運動を実施～



### ■厚岸町の歳末たすけあい運動

#### ■歳末たすけあい運動とは

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て様々な福祉事業を展開する民間運動です。

その中でも「地域歳末たすけあい運動」は各市町村共同募金委員会、社会福祉協議会等の関係機関・団体を中心に十分協議を行い、より地域の実情に沿った運動が展開されます。

厚岸町では、町民の皆さまからお寄せいただいた義援金を財源に、在宅で暮らす重度障がい者に「明るい気持ち」で新年を迎えられるよう見舞金をお贈りしています。

贈呈の際に、地区ごとの民生委員に手渡しで見舞金をお渡しするご協力をいただいています。

ありがとう！



街頭募金のご協力  
ありがとうございました！



## フクハラ・イオン街頭募金活動

■11月7日にフクハラ厚岸店、11月9日にイオン厚岸店ご協力のもと、店頭にて街頭募金活動を実施しました。

活動当日には厚岸町老人クラブ連合会・厚岸町役場生涯学習課・翔洋高校ボランティア部の皆さまにもご協力を頂き、2日間合わせて37,300円もの募金をいただきました。

寒い中ありがとうございました！



皆さまの温かなお気持ちにより厚岸町で集められた募金は、厚岸町のさまざまな地域福祉活

動や、ボランティア活動に役立てられています。

これからも、赤い羽根共同募金運動への皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

厚岸町共同募金委員会

TEL52-7752 FAX52-6044

【特集】

# 社協の 苦情解決制度

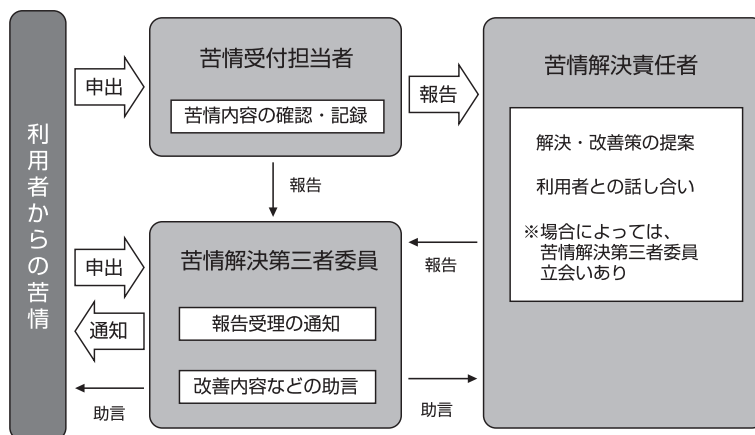
## ～利用者の利益を保護し、 権利を擁護するための 苦情解決の仕組みについて

厚岸町社会福祉協議会では、福祉サービスや介護サービスの利用者の利益を保護し、権利を擁護するための苦情解決の仕組みがあります。

苦情の受付は電話・FAX・手紙などで、常時受け付けています。

苦情を受け付けた受付担当者は、苦情解決責任者、苦情解決第三者委員に報告をし、解決・改善策を話し合い、適切に対応していきます。

### 苦情解決までの流れ



### 苦情受付担当者

心和園施設長 永川 浩志  
在宅介護課長 奈尾 和哉

### 苦情解決責任者

事務局長 松見 弘文

直接言いにくい場合は、中立的な立場で私たちが助言や相談に応じます。

### 苦情解決第三者委員

- ・村上 邦子（若竹）  
TEL 52-2719
- ・森脇 智亮（梅香）  
TEL 52-2341
- ・高橋美佐子（白浜）  
TEL 52-7381

“苦情解決第三者委員”の皆さん



村上 邦子さん 森脇 智亮さん 高橋 美佐子さん

# NEWS

# &

# TOPICS

★社協の行催事のほか、町内福祉団体の話題などをまとめてお伝えします。

## 第14回厚岸町社会福祉大会を開催

11月12日、厚岸町社会福祉センターにて、第14回厚岸町社会福祉大会を開催しました。

当日はたくさんの方が参加され、厚岸町社会福祉協議会会長から、まちの社会福祉に尽力された方々へ、感謝の意を込めて表彰状・感謝状を贈呈しました。

また、鷹栖町社会福祉協議会 事務局長 梅澤 美幸 氏による講演「困りごとが解決できる厚岸町を目指して」が行なわれ、先進的に取り組まれている地域福祉事業の活動が紹介されました。地域ごとのニーズに合わせたさまざまな地域福祉事業の活動について分かりやすく解説され、大変貴重なお話を聞くことができました。

参加・協力をいただいた皆様はこの場を借りて心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました



鷹栖町社会福祉協議会 梅澤 美幸 氏による講演



大野 繁嗣 会長より賞状が手渡されました

## 会員研修交流会

## 厚岸町老人クラブ連合会

10月3日、厚岸町老人クラブ連合会「会員研修交流会」が開催されました。

研修交流会の見どころである、会員有志によるカラオケ発表では、手拍子が起き、おひねりが渡されるなどして、大変盛り上がりました。コロナ禍が過ぎ去り、フェイスシールドなどのさえぎるものもなくなったことで皆さんの笑顔がより輝いて見えました。

ゲスト「柳の舞」の演奏では会場全体で歌う一幕もあり、充実の会員研修交流会となりました。



ゲスト「柳の舞」のバンド演奏

## 第7回

# ケアマネジャーのいるところ ～ 指定居宅介護支援事業所～

## 介護保険で利用できる福祉用具について

### ■ 介護保険で利用できる「福祉用具」

高齢になると、運動機能が低下し、日常生活の中で怪我の危険性が高まります。そこで、日常の動作を安定させたり、楽ししたりするため、杖、歩行器、介護ベッド等の「福祉用具」があります。

介護保険で福祉用具を利用するには、介護認定を受けた上で、「レンタルする」「購入する」と、2種類の方法があります。

### ■ レンタルする場合

ケアマネジャーのケアプランに基づき、福祉用具を事業者から料金の1～3割(負担割合に応じて)を負担し、次の用具をレンタルできます。

【レンタル用具例】

- ・車いす ・介護ベッド ・床ずれ防止用具
- ・体位変換器 ・手すり ・スロープ ・歩行器

・歩行補助つえ ・移動用リフト

※要介護度や状態によってはレンタルできない物もあります。

### ■ 購入する場合

排泄や入浴用具等レンタルに向かない福祉用具は、料金の1～3割(負担割合に応じて)を負担することで購入ができます。

【購入用具例】

- ・入浴用イス ・浴槽用手すり
- ・入浴台腰掛便座 ・ポータブルトイレ

購入には、厚岸町への申請が必要ですので、ケアマネジャーにご相談ください。

◆ 問合せ先 ◆ ☎ 0153-53-4637  
指定居宅介護支援事業所

## 第7回 訪問介護のまめまめ知識



第7回は、「冬でも怖い食中毒について」です。食中毒というと、じめじめとした6月頃や、暑い夏によく発生しますが、お年寄りの暮らしの中では、意外と冬でも食中毒が起こりやすいのです。

その理由は、①寒くて出歩く回数が減るため買いだめした食品が冷蔵庫の中で傷む。②食後に余りを温かい部屋の中に置いていて、箸をつけたものが傷む。など、冬でも食中毒が起こる条件が揃ってしまうからなんです。

では、どうすれば食中毒の危険性を低くできるでしょうか？

食品が痛まないようにするために

★ 食べられる分だけ小分けにして食卓に出すようにする

★ いつ買ったか(作ったか)分かるように日付を書く

★ 食べ終わった余りは速やかに冷蔵庫へ入れる

★ 冷蔵庫に入れるときは早く食べた方がいいものを手前にしまう



～ 普段から冷蔵庫がいつぱいにならないように意識して確認しましょう!～

# 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより

## アンケート調査を実施しました

11月に心和園の利用者、家族を対象として、心和園をご利用いただいている方の満足度調査のアンケートを実施しました。

(送付数66、返送数43、回収率65.2%)

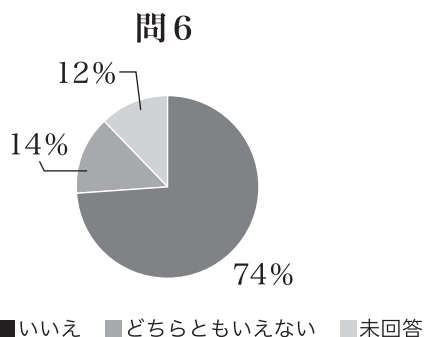
アンケートにご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

調査結果についての詳細は、ホームページにて確認できますので、ぜひご覧いただければと思います。

本記事では、アンケート調査結果からいくつか抜粋してご紹介させていただきます。

問6. ご利用者様が生活しているお部屋や食堂は清潔を保たれているとおもいますか。

1. はい…32 2. いいえ…0  
3. どちらでもない…6 未回答…5



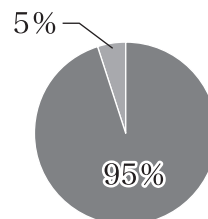
### 【心和園より】

感染対策のため、現在も従来型多床室では面会室での面会に限定しています(ユニットでは居室での面会が可能)。今回のアンケートでは実際に施設内や居室の中の様子を観てみたいというご意見が多くありました。町内でインフルエンザが流行していることもあり、面会室での面会を今しばらく続ける予定ですが、感染状況を注視しながら、施設内・居室内にご家族も入れるよう検討させていただきたいと思っております。

問16. 全体的にみて、心和園に満足されていますか。

1. はい…41 2. いいえ…0  
3. どちらでもない…2

### 問16



### 【心和園より】

アンケートにご協力いただいた95%の方々にご満足いただいているとのご返答をいただきました。今回のアンケートのご意見を取り入れ、参考にしながら、利用者・ご家族にさらに信頼していただける施設となるよう今後も努力していきたいと思っております。



## ぷらっととのハロウィン交流

10月28日、放課後等デイサービス、「ぷらっと」さんに通う子どもたちがハロウィンの仮装を身にまとい心和園に訪問し、ハロウィン交流会を行いました。

子どもたちと一緒に心和園の利用者も自己紹介を行いました。自分の名前に使われている漢字の説明をするなど、ユニークな自己紹介をする方、緊張してしまう方もいましたが、皆様それぞれの挨拶をしていました。

自己紹介後に「トリック・オア・トリート!」と並ぶ子供たちに入所者よりお菓子をひとつずつ手渡してプレゼントしました。

短い時間ではありましたが、元気いっぱいの子供たちと交流し、利用者も元気をもらえたようです。



HALLOWEEN



# 在宅老人デイサービスセンターだより

## アンケート調査を実施しました

11月に在宅老人デイサービスセンターの利用者、家族を対象として、満足度調査のアンケートを実施しました。

(配布数111、回収数89、回収率80.1%)

アンケートへご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。

調査結果についての詳細は、ホームページにて確認できますので、是非ご覧いただければと思います。本記事では、アンケート調査結果からいくつか抜粋してご紹介させていただきます。

問12 今後にどのような活動(サービス)を行いたいですか。※複数選択可

**運動機能**：ラジオ体操(元気体操)～29

散歩(屋外散歩)～17 ボール運動～12

歩行運動～21 マッサージ～14

ストレッチ～7

**レク**：ジェスチャーゲーム～10

物送りゲーム～15 対戦ゲーム～8

ボールゲーム～10 足サッカー～2

脳トレーニング～17 クイズ～10

言葉遊び～13 音楽を使うもの～9

集団で行うもの～14 個別で行うもの～5

**趣味活動**：書道～4 手工芸～12 園芸～7

編み物～12 将棋～0 カラオケ～12

楽器～0 花札など～1

パソコン(iPad)～1 テレビゲーム～2

麻雀(百寿ジャン)～5

**その他**：口腔ケア(歯みがき)～4 未回答～5

### 【デイサービスセンターより】

この質問は現在行っていることも含め、複数回答で調査しました。皆様がどのような活動(サービス)を希望されているかがわかりましたので、皆様の意見を今後、活動(サービス)に活かしていきたいと思えます。

また、新しくやってみたい活動がありましたら気兼ねなく職員に伝えてください。

問13 今のデイサービスに満足していますか。

1. 満足～44 2. まあ満足～14

3. やや不満～1 4. 不満～0 未回答～52

### 【デイサービスセンターより】

未回答もありましたが、ご協力いただいた多くが満足、やや満足と評価していただきました。中には感謝の言葉もあり、より一層サービスの向上に励んでいきたいと思えます。今回のアンケートの意見を参考にしながら、今後のデイサービスセンターの運営に活かし、利用者に愛されるデイサービスセンターにしていきたいと思えます。



## 年に一度のお寿司の日

11月17日、給食業者日総さんの協力により、年に一度のお寿司を提供しました。



おかわり自由の食べ放題。ネタは、まぐろ・サーモン・かに・玉子・いなりの5種。皆さん好きなネタをおかわりしに通っていました。

この日は、初回利用の方もおり、「こんな…いいの?」と驚いた様子。くれぐれも年に一度なので次回からはお寿司ではないことを念押ししました。

今から来年のお寿司の日が待ち遠しいです。



## 季節外れのミニ運動会

デイサービスセンターでは、数年ぶりに運動会を行いました。種目は、『昆布巻き巻きゲーム』『物送りゲーム』などを紅白に分かれて、競いました。

時に大きな激励の声が飛び交い、時に大きな笑いが生まれ、普段見えない勝負に対する真剣な表情も見られた運動会でした。



## 寄付・寄贈ありがとうございます

～社協や心和園へ寄贈がありました。皆さまの善意ありがとうございます～

- 【寄付金】 ▼一般寄付 民生委員08会 会長代行 布川喜代治さん/47,894円(法人運営事業に)  
▼特別寄付 佐藤武志/12,000円(法人運営事業 福祉基金に)  
【寄付】 ▼心和園 匿名/大人用紙おむつ

※寄付寄贈を受ける際に、「誰のために」「どのような事業に」など、希望する使い道を確認させていただきます。

第14回

# あ っ け し の 輪

【Wa-akkeshi】

こんな時代だからこそ  
人と人のつながりを大切にしたい。

社協とのつながりに関係なく、町民の皆さんをリレー方式で紹介します。  
今日この一歩が、未来の大きな一歩となりますように。

### 【あなたにとって社協とは】

事業参加により、人との交流の場でもあります。その交流の中から、一人ひとりの声に耳を傾け、助け合い、寄り添えるような地域づくりが目指せるところ。

### 【2024年頑張りたい事】

もう頑張る年齢ではありません（笑）  
社協と共同で行なう“コミュニティカフェ”の再開を計画しているところで、多くの方々に関わっていただけるような地域カフェを目指したいですね。

### 【人生で一番感謝している人は】

両親。ここに私が生かされていることに感謝します。身体の衰えは誰にでもあることですが、人とのかわりの中で心の成長をさせていただいていることに感謝しています。失敗や反省もあり、喜びや哀しみも、学び多き人生に感謝ですね。



小野寺 浩江さん

### 【厚岸にあったらいいなと思うもの】

年齢層で思うものが多少違ってくとは思いますが、ちょっと人の手が借りたいと思うことがあります。「者(人)」…でしょうか。社協も取り組んではいませんが、大きな人の輪を作りたいですね。

★次回は、池田 多佳子さん

小野寺さんから池田さんへ

何事も一生懸命な多佳ちゃんに刺激をいただいています。そろそろ「おうちイベント」再開もいいかなあ。お知恵拝借！  
よろしく願いいたします。

厚岸町社協広報『しゃっきー』

2024.1/No.193【編集】広報委員会(以下、委員)

米内山紘輝、奥山夕紀、松尾麻理子

車塚香保里、小笠原晶子、加藤嘉史、本庄祐長

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会

〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地

厚岸町社会福祉センター内

TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044